

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成23年度病害虫発生予察防除情報第1号

ばれいしょのアブラムシ類の防除対策について

ばれいしょのアブラムシ類の発生がやや多い傾向にあります。本虫は種々の病原ウイルスを媒介します。近年問題となっているジャガイモ塊茎えそ病などの発生拡大を助長するおそれがありますので、下記に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 4月上旬の巡回調査(24筆)の結果、寄生株率は10.8%(平年7.9%)、発生圃場率は75.0%(平年56.2%)であった(図1、2)。
- (2) 向こう1か月の降水量は少ない見込みであり、本虫の発生に好適である。

2. 防除対策

- (1) ウイルス病の防除対策上、アブラムシの発生が多くなってからでは防除効果が上がりにくいので、発生初期に防除するよう努める。
- (2) 下位葉裏に多く寄生するので、薬剤散布は薬液が葉裏に十分かかるように丁寧に散布する。
- (3) 薬剤抵抗性の出現を防ぐため、系統の異なる薬剤をローテーション散布する。

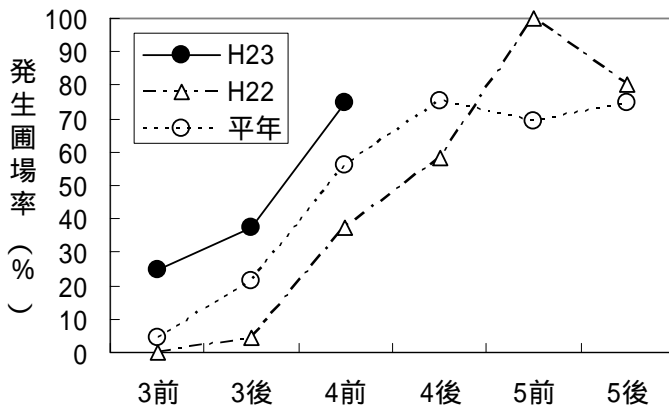


図1 ばれいしょアブラムシ類発生圃場率の推移 (巡回調査)

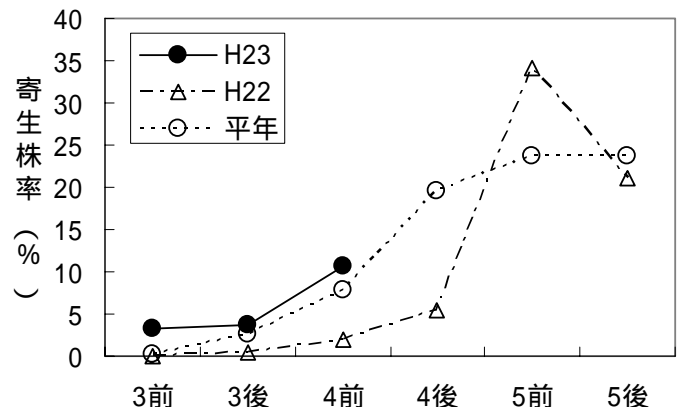


図2 ばれいしょアブラムシ類寄生株率の推移 (巡回調査)

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027